



札幌市では、全ての市立幼稚園・認定こども園・学校における幼児児童生徒の発達の段階を踏まえ、創意工夫を凝らした特色ある教育活動等を進めるために、特に重点となる施策や教育内容について定めています。令和2年度の重点について、お知らせいたします。

令和2年度 札幌市学校教育の重点

～市立幼稚園・認定こども園・学校はこれに取り組みます！～

※本紙では「幼保連携型認定こども園」は幼稚園の段階に相当するものとします。

知・徳・体の調和のとれた育ちを推進します。

学ぶ力の育成では

分かる・できる・楽しい授業づくりの充実を進めます。

- ①「子どもが自ら考え、判断し、表現する学習活動」の充実
- ②「自分への自信をもたせるきめ細かな指導」の充実



豊かな心の育成では

互いに尊重し、支え合いながらよりよく生きようとする態度を育みます。

- ①考え、議論する道徳の充実
- ②命を大切にしている指導の充実
- ③いじめの防止・早期発見・対処の取組
- ④不安や悩みを抱えた子どもに対する教育相談体制の構築

健やかな体の育成では

生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質・能力を育みます。

- ①体力・運動能力の向上
- ②部活動の質的充実
- ③食育など、健康に関する指導の充実



札幌らしい特色ある学校教育を推進します。

「札幌らしい特色ある学校教育」は、全ての市立幼稚園・認定こども園・学校が共通に取り組む札幌の自然環境・人的環境・文化的環境などを生かした学習活動です。

札幌らしい特色ある学校教育の中核となる三つのテーマと推進のための三つのキャラクター→

雪国札幌を考える

【雪】



「ゆっぼろ」

未来の札幌を考える

【環境】



「ちつきゅん」

学びの基盤となる

【読書】



「おっほん」

子どもの発達への支援を推進します。

子ども一人一人の発達を支える視点から、特別な配慮を必要とする子どもへの教育を推進します。

- 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた**特別支援教育**
- 新たな不登校を生まない未然防止の取組と組織的・計画的な**不登校支援**
- 帰国・外国人児童生徒**等に対する教育の充実



信頼される学校の創造を推進します。

- 校種間連携（幼小、小中、中高など、校種間の連携による連続性のある教育活動）
- 家庭や地域とともに進める**学校づくり**（さっぽろっ子「学び」のススメ、学校評価の活用など）
- 教育の資質・能力の向上（学び続ける教員の育成、研究・研修による資質・能力の向上など）
- 安全教育**（子どもが危険から自ら身を守ろうとする態度や能力の育成など）

教科等の枠組を越えた教育を推進します。

- 進路探究学習（キャリア教育）（生き方や進路について考える学習、キャリア教育の充実、職場体験など）
- 人間尊重の教育（民族教育、子どもの権利の理念に基づいた指導、多様性を認め合う教育など）
- 国際理解教育（外国語教育の充実、異文化理解の深化、平和に関する教育など）
- 情報教育（情報モラルを含めた情報活用能力の育成、ICTの活用など）



学校・家庭・地域の連携による取組の推進

子どものより良い成長を願って

子どもは、どの子どもよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



札幌市の公式ホームページでも見ることができます。

札幌市ではこのような考えを大切にし、教育委員会では、「さっぽろっ子『学び』のススメ（【幼児版】を含む）」という家庭向けリーフレットを、市立園・学校にお子様を通わせている全ての家庭に配付しています。これは、園・学校・家庭・地域が互いに協力して、子どもの学習習慣・運動習慣・生活習慣づくり（【幼児版】は「学びの土台づくり」）を進めることを目指しているものです。

学校も、家庭も、まほうのかいわを合言葉に習慣づくり

ま なんだことを一緒に振り返りましょう

方 方法を一緒に考えましょう

の びを認め、ほめましょう

改 善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう

わ からないこと、できないことに挑戦できるように励ましましょう

子どもが自分で決めることを促すために

子どもの伸びを認めるために

子どもの継続した取組を支えるために

★このような「まほうのかいわ」をしてみませんか？★

「～しなさい」メッセージより、背中を押すメッセージを！

- ・「～について、目指したいことは何？」
- ・「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
- ・「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」

「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！

- ・「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ」
- ・「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな」
- ・「お手伝いをしてくれて、ありがとう」

「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

- ・「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか」
- ・「休みの日は、一緒にジョギングをしてみようか。」
- ・「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか」

就学援助・札幌市奨学金等のお知らせ

札幌市教育委員会では、小中学生の学用品費などを助成する就学援助や、高校・大学生などを対象とする札幌市奨学金など、子どもの学びを経済的な面から支える取組を行っております。

札幌市奨学金は、市民の皆様からの寄付金を基金に積立て、その運用益を返還不要の奨学金として支給しております。皆さまの御厚志により、昭和26年の制度創設以来、多くの生徒・学生の方がこの制度を利用し、社会で活躍されております。

札幌市の公式ホームページに各種助成制度を御案内しておりますので、是非ご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/hojo.html>



さっぽろ市
02-S02-19-2761
31-2-1764